

テーマ：「急性期でリハビリテーション専門職に求められる役割
— コロナ禍における新たな働き方 —」

日時：2021年9月18日（土）9:30 - 15:50

会場：オンライン開催（ZOOM）

[入室開始 9:00~]

対象者：理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

参加費：無料 定員：100名

申込み方法：オンライン申込み 締切：9月10日

- ・理学療法士協会会員の方は、日本理学療法士協会マイページ（セミナー番号25437）よりお申込みください。
- ・理学療法士協会会員以外の方は、愛知県理学療法士会HP（研修お申込みフォーム）よりお申込みください。

新プロ : C-3、C-7

履修ポイント：神経（脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害、専門）
内部障害（循環、呼吸、代謝、専門）
教育・管理（臨床教育、管理・運営）
※但し、全日受講の場合のみ、認定いたします。

プログラム

開会挨拶 9:30 - 9:40

講演 9:40 - 10:40

座長：竹村 柁俊先生（中京病院）

上村 晃寛先生（豊橋市民病院）

「重症COVID-19症例に対して集中治療室から始まるリハビリテーション
— 急性期から退院後も続く呼吸機能障害 —」

講師：公立陶生病院 平澤 純先生

取り組み報告 10:50 - 12:00 3施設によるCOVID-19対策について

報告 13:00 - 13:30 ADL維持向上等体制加算について

特別講演 13:40 - 14:40

座長：平野 明日香先生（藤田医科大学病院）

「急性期でリハビリテーション専門職に求められる役割

— コロナ禍における新たな働き方 —」

講師：公益社団法人 日本理学療法士協会 半田 一登 先生

※ 14:40~15:40 Q&Aを予定しています

閉会挨拶 15:40 - 15:50

（主催）公益社団法人 愛知県理学療法士会

お問い合わせ先：職能局管理業務部 斎藤良太 E-mail: r.saito@yachiyo-hosp.or.jp